

日本経済新聞

12月24日

日曜日

発行所 日本経済新聞社
 東京本社 〒100-8066 東京都千代田区千代田 1-9-5
 東京支社 〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-9-5
 大阪本社 〒540-6588 大阪府中央区大手前 1-1-1
 大阪支社 〒540-6588 大阪府中央区大手前 1-1-1
 名古屋支社 〒460-6366 名古屋市中区栄 4-16-33
 西支社 〒612-8566 京都府京都市中京区西本町 2-16-1
 福岡支社 〒812-8566 福岡県福岡市博多区博多駅前 2-16-1
 札幌支社 〒060-8621 北海道札幌市中央区北 1 条西 6-1-2

脳卒中治療 29病院 最高評価

日本経済新聞社は医療専門誌「日経メディカル」と共同で、脳疾患治療を行う全国約千三百の病院を対象にアンケート調査を実施した。死亡率など治療成績に加え、救急対応などの設備や人員体制のほか、医療の質を高める取り組みなど病院の実力を総合的に評価したところ、脳卒中では計二十九施設が最高評価（AAA）となった。（関連記事10、11面に）

脳卒中では症例数が多い病院は治療成績が高い一方、症例数が少なくても死亡率が低い病院があり、症例数と死亡率に強い相関関係は見られなかった。ただ個々の病院をみると、脳卒中の八割を占める脳梗塞（いしん）で、死亡率が

「実力病院」日経調査

脳卒中治療の最高評価29病院

病院名	所在地	特徴
柏葉脳神経外科	北海道	t P A 使用実績多い
若手県立中央	岩手	外科、内科が各1人宿直
仙台医療センター	宮城	急患を多く受け入れる
山形大	山形	t P A 使用法を指導
筑波メディカルセンター	茨城	回復期の治療も地域連携
土浦協同	茨城	紹介患者多く、救急も充実
自治医大	栃木	脳卒中は全例受け入れ
独協医大	栃木	専門医が常時待機
美原記念	群馬	回復期治療も充実
埼玉医大総合医療センター	埼玉	救急部門と外科内科が連携
NTT東日本関東	東京	患者数5年で3倍超
東京女子医大	東京	脳梗塞で低い死亡率
東海大八王子	東京	MRI で診断を充実
虎の門	東京	外科、内科が各1人宿直
東海大	神奈川	MRI など検査体制充実
富山大	富山	救急隊と連携を強化
市立長浜	滋賀	回復期、慢性期で地域連携
康生会武田	京都	t P A の投与時間早い
国立循環器病センター	大阪	国内初の脳卒中集中治療室
大阪警察	大阪	重症患者でも好成績
大阪医大	大阪	血管内治療医が夜間対応
馬場記念	大阪	救急体制が充実
大西脳神経外科	兵庫	救急隊と連携、短時間搬送
和歌山県立医大	和歌山	血管内治療医が充実
倉敷中央	岡山	外科、内科が各2人宿直
産業医大	福岡	くも膜下出血で好成績
新日鉄八幡記念	福岡	昨年からのセンター化で対応
熊本大	熊本	脳ドック開設、検査充実
厚地脳神経外科	鹿児島	脳梗塞で低い死亡率

(注) t P A は、昨年、保険適用され、脳梗塞の治療に有効な血栓溶解剤

全国平均の三倍となる病院もあり、施設間の格差が浮き彫りになった。脳卒中でもあり、医師や看護師、技師のなか、脳内の血管に破れる可能性のあるこぶができる未破裂脳動脈瘤（りゅうづ）、脳腫瘍（しゅよう）の治療も注目された。調査では脳卒中治療の最高評価となった病院は、